

第Ⅳ編 景観形成に関する施策

第5章 施策の考え方

景観は、地域の自然や地域の暮らしに深く関わっており、自然の移り変わりの中で私たちの生活が積み重なり、時間の経過とともに一体的に形成されるものです。このため、市民、事業者が建物を建築したり、行政が公共施設の整備等を行う際には、地域の景観特性を踏まえ、周辺の景観との調和に配慮することが重要となります。

そこで、本計画では、次の4つの取組を推進します。

大規模な行為
の景観誘導

景観形成上重要な地区
における景観誘導

景観を構成する重要
な要素の保全・整備

景観形成の
推進

- 周辺の景観に影響を与える行為を誘導し、魅力ある景観を育む
- 市民・事業者の支援や各種制度の活用により、良好な景観を形成する

1. 大規模な行為の景観誘導

大規模な建築や土地の開発などの行為は、地域の景観に大きな影響を与える場合があります。本市の景観を保全し、良好な景観の形成を図っていくためには、これらの行為を一定の基準に基づき、周辺の景観と調和したものに誘導していくことが必要です。

そこで、景観計画区域全域を「一般地区」とし、周辺の景観に与える影響が大きい大規模な行為を「届出を要する行為」として定めています。

そして、届出を要する行為については、事前協議を義務づけるとともに、景観法に基づく届出制度と景観形成基準の運用などにより、当該行為が周辺の景観に大きな影響を及ぼさないよう、良好な景観の形成につなげていきます。

大規模な行為の
景観誘導

- 景観計画区域全域を「一般地区」とし、届出制度と景観形成基準等の運用により、良好な景観の形成を誘導する

2. 景観形成上重要な地区における景観誘導

本市には、海の玄関口につながるシンボルロードの沿道をはじめ、寺内町や街道沿いの歴史的まちなみなど、魅力あふれる個性的な景観を持つ地区が多数存在します。

本計画では、良好な景観の形成の実現に当たり、これらの個性ある地区を本市の魅力としていかし、さらなる魅力の向上を図ることが必要です。

そこで、これらの地区を「景観形成地区」として指定し、景観法に基づく届出制度と各地区個別の景観特性を踏まえた景観形成基準の運用などにより、各地区の景観特性に応じた魅力ある景観を誘導します。

また、地区住民等の合意のもと、地区の魅力向上や賑わいづくりに向け、重点的に景観形成に取り組む地区を「重点地区」として指定し、よりきめ細かな景観誘導を行います。

景観形成上重要な地区
における景観誘導

- 景観形成地区として、個別の景観形成基準の運用により、魅力ある景観の形成を誘導する
- 地域の魅力向上などに向け、良好な景観の形成に取り組む地区を重点地区とし、きめ細かな景観を誘導する

なお、景観形成地区における届出を要する行為は、一般地区に準じることとします。

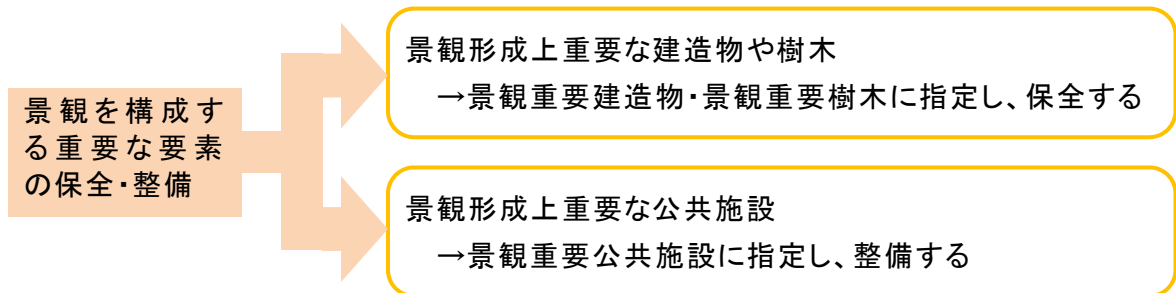
また、重点地区における届出を要する行為は、地区住民等の合意を前提として、原則全ての行為とします。

3. 景観を構成する重要な要素の保全・整備

地域の歴史を象徴するような神社仏閣や常夜灯、地域のランドマークとなっているような巨木や社寺林などは、地域の景観を構成する要素となっており、また、地域を特徴づける重要な役割を果たしています。これらの要素は、本市の景観形成上、市民共通の資産として将来にわたり保全していくことが重要です。そこで、景観法に基づく景観重要建造物又は景観重要樹木の指定制度を活用し、所有者の合意のもと、これらの指定を推進し、保全していきます。

また、道路、公園等の公共施設も、本市の景観を構成する重要な要素であるため、美しい地域の景観を先導していく必要があります。特に、本市の景観の骨格を形成し、都市や地域のランドマークとなるような、景観形成上重要と考えられる公共施設については、市民や来訪者に良い印象を与えるような整備を行うことが重要です。

そこで、景観法に基づく景観重要公共施設として指定し、良好な景観の形成に配慮した整備を進めます。



4. 景観形成の推進

良好な景観の形成は、市民・事業者・行政の協働による、日々の持続的な取組によって実現します。そこで、各主体のそれぞれの役割を位置づけます。

また、市民や事業者において、それぞれの役割に応じた良好な景観の形成に関する取組が積極的に行われるよう、行政は、情報発信や啓発事業、景観教育などを行うことで、景観に対する関心の喚起や、良好な景観の形成への取組に対する動機づけ、知識の普及などに努めます。

さらに、市民、事業者などによる良好な景観の形成に関する積極的な取組などに対しては、必要な支援等のあり方を検討するとともに、景観法の各種制度や関連する法制度も活用し、総合的な取組を進めます。

MEMO シンボルロードとは・・・

その都市の顔となるような中心的な位置づけのある道路のことで、沿道には、広い歩行者空間があり、美しい街路樹や街路灯などが配置され、デザインコントロールされた道路が多く見られます。

駅前通りなどをシンボルロードと呼ぶ場合が多いですが、本市においては、フェニックス通りなどがこれに当たります。